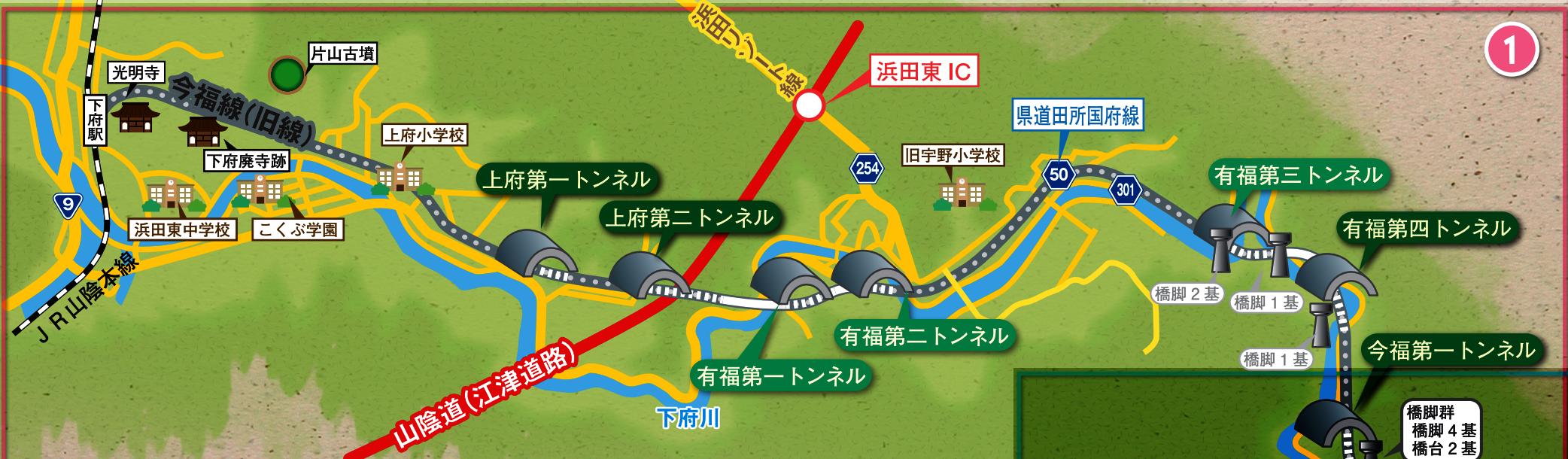


# 幻の広浜鉄道

## 今福線マップ



### 今福線とは

今福線は広島と浜田を結ぶ広浜鉄道の島根県側のルートとして昭和8年、山陰本線の下府駅から今福駅までが着工されました。しかし、工事がほぼ完成した昭和15年、太平洋戦争のために中断されました。戦後、ほぼ完成していた今福旧線とは別に浜田駅を起点とする今福新線で再開されましたが昭和55年、国鉄再建法のため工事が中止されました。その後、工事を引き継ぐ事業者も現れず未成線として終わり「幻の広浜鉄道」と呼ばれるようになりました。

現在、下府駅から今福駅跡地間には旧線及び新線のトンネル、橋梁、橋脚等の遺構が残っています。一部の鉄道敷地は道路に転用され使われています。

さて、平成20年10月に土木学会が、「今福線コンクリートアーチ橋群」を平成20年度選奨土木遺産に認定しました。未完成に終わった鉄道のコンクリートアーチ橋が一群として現存し、山間の景観に溶け込み悲運の歴史を伝えている、と言う理由です。

### 線路敷とサイフォン



### 今福第三トンネル

### 今福第五トンネル

### 今福第四トンネル

### 1連アーチ橋

### 八旗山八幡宮

### 県道佐野波子停車場線

### 下府川

### おろち泣き橋 (4連アーチ橋)

### 第二下府川橋梁

### 第一下府川橋梁

### 今福第六トンネル

### 4連アーチ橋

### 今福橋梁

### 県道桜江金城線

### 県道今福芸北線

### 遺跡巡り時の注意事項

- 自分の出したゴミはすべて持ち帰ること。
- 喫煙者は吸い殻を捨てないこと。
- 動植物を大切にすること。
- 地域の方と会ったときは挨拶をすること。
- また迷惑をかけないこと。
- 事故・怪我が生じた場合は自己責任となるので十分注意して行動すること。



島根県技術士会今福線研究分科会(2015年6月現在)

[島根県技術士会のHP] <http://peshimane.net/>

この地図は(一社)中国建設弘済会の助成を受けて作成しました。



### ①下府駅(今福線起点)

2番線ホーム(右側ホーム)のさらに右側(幻の3番線)に今福線が入る予定でした。現在は空地となっています。



### ②橋梁

ここには橋梁がありましたが市道工事のため撤去されました。当時の橋梁の一部が残っています。この付近は当時としては大きな盛土です。



### ③鉄道盛土

ここから約2kmは線路敷きをそのまま市道として利用しています。この付近は当時としては大きな盛土です。



### ④鉄道切土

岩盤の亀裂が非常に多いことでダイナマイトの効果が小さくなるため、当時は難工事であったといわれています{岩盤:オンジャク岩盤(三郡変成岩)}。



### ⑤下府廃寺跡 (国指定史跡)

奈良時代初め頃創建し、平安時代前半まで存続したとされ、寺域は100m四方、五重塔も存在したといわれています。



### ⑥眺望地点

線路敷き(市道)が約700mほど一直線に見渡せる場所です。今福線でもっとも眺望がさく場所です。



### ⑦片山古墳入口

ここから入った丘陵斜面にあります。7世紀中頃に築造された方墳で、この中に横穴式石室があります。この石室には人魚の肉を食べ長寿と怪力を得たという「先年比丘尼」が住んでいたという伝説があります。

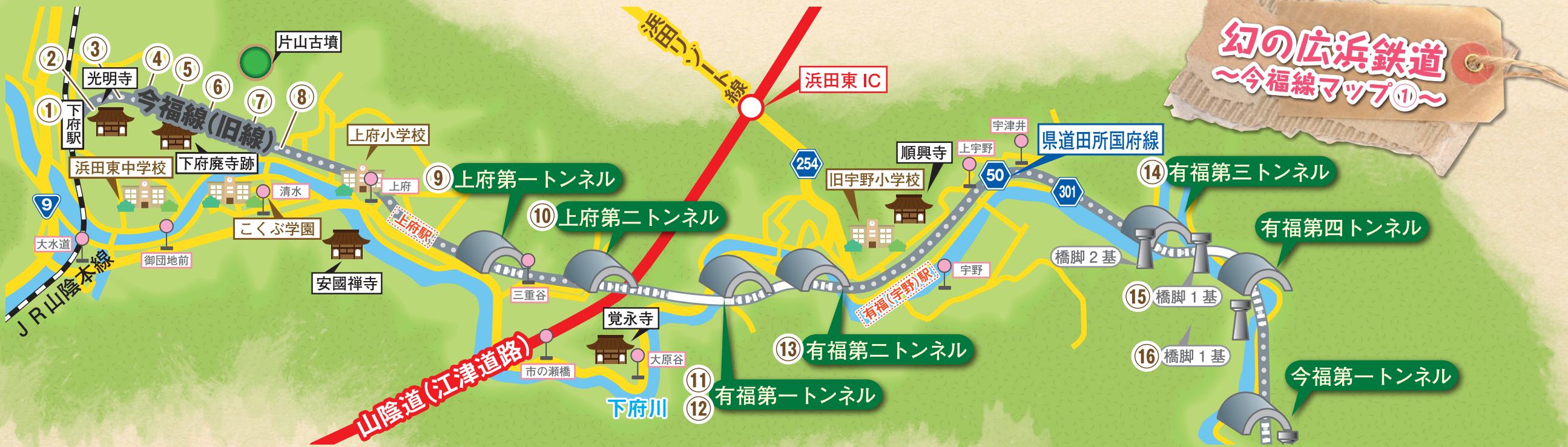


### ⑧恩地橋

橋は架け替えられていますが、橋脚は鉄道橋の時の状態でそのまま使用されています。



(2015年6月更新)



### ⑨上府第一トンネル

以前は市道としてトンネル内を車が通行していましたが、すぐ横の県道開通後に閉鎖されました。県道の向こうには山陰道の高架橋が見えます。



### ⑩上府第二トンネル

トンネル内が舗装され、照明も設置されて市道としてトンネル内を車が通行していました。現在は通行止めとなっています。



### ⑪有福第一トンネル 西側の鉄道盛土

地面が平らになっています。この先に鉄道が伸びるはずでした。この盛土の反対側にトンネル西口があります。



### ⑫有福第一トンネル 出口

トンネルを見つけるのが大変なくらい、周辺の自然に溶け込んでいます。近くまで接近しないと見えません。



### ⑬有福第二トンネル

有福第一トンネルよりもさらに見つけるのが難しいくらい完全に藪に埋もれています。(写真はトンネル、橋台があります)



### ⑭有福第三トンネル

対岸のトンネル坑口と橋脚のつながりに未成線の無念さを感じさせます。カーブミラーとの取り合いが面白い。近くに県道の広い路肩があり、容易に駐車が可能です。



### ⑮橋脚

対岸にひっそりと佇んでいます。河川の改修工事等があれば邪魔者扱いされ撤去されてしまうかもしれません。



### ⑯橋脚

まるで木々の中で隠れん坊をしているように埋もれた状態です。目をこらして見なければ、なかなか見つかりません。



(2015年6月更新)

①橋脚群



⑤4連アーチ橋



⑦今福第五トンネルと橋脚

「今福第五トンネルの北と南の坑口側には各々橋台と橋脚があります(写真は北側坑口からみた橋台と橋脚)。このトンネルの中には横穴を掘ってJR西日本の地震計が設置してあり、今福線のトンネルの中で唯一活用されています。



トンネル坑口(南側)



トンネル坑口(北側)



## 幻の広浜鉄道 ~今福線マップ②~

今福第一トンネル

① 橋脚群  
橋脚 4 基  
橋台 2 基

千谷橋

七瀬川

大年神社

石見公民館  
宇津井分館

② 線路敷と  
サイフォン

今福線アーチ橋群のシンボル的存在。コンクリートのアーチ橋は、太平洋戦争による鉄不足の時代に多用されたもの。今福線のアーチ橋群も、その影響を受けていると思われます。

平成20年10月  
土木学会認定選奨土木遺産銘板  
地元自治会作成の案内板



③5連アーチ橋

④今福第三トンネル

⑤4連アーチ橋

⑥今福第四トンネル

1連アーチ橋

⑦今福第五トンネル

八旗山八幡宮

県道佐野波子  
停車場線

301  
下府川

良昌禪寺

②線路敷と  
サイフォン

今福線旧線の線路敷きです。サイフォン式の通水塔や石積み擁壁が間近で見られます。



③5連アーチ橋

5連のアーチ橋は、県道として使用されています。県道下に降りて眺めると面白い構造であることが解ります。



④今福第三トンネル

5連アーチ橋の南にある今福第三トンネル。路線敷きは舗装されていますが、現在は通行止となっています。



⑥今福第四トンネルと  
1連アーチ橋

4連アーチ橋を渡り、トンネルをくぐった先の1連のアーチ橋です。



### ①おろち泣き橋 入口案内

地元(寿会)により設置された案内看板です。(浜田方面から見る)



### ②おろち泣き橋 入口

地元により設置されました。ドアを開け、50m進んでください。



### ③おろち泣き橋

この橋の下の1点に立つと、目の前の橋からある音が大きく聞こえる場所があります。この1点に立つ人だけに「おろち」が泣く声が聞こえるのです。



### ④おろち泣き橋の 橋名碑

地元により建立されました。



## 県道佐野波子停車場線

### 旧佐野小学校

下佐野

上佐野

### ③おろち泣き橋 (4連アーチ橋)

①

②

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

### ⑦旧線と新線の 分岐点



## 県道浜田八重可部線

旧線(4連アーチ橋、写真手前)と新線(第一下府川橋)の分岐点です。映画「天然コケッコー」のロケ地となりました。

### 今福線(新線)

立ち入り禁止区間

### ⑪下長屋トンネル

立ち入り禁止区間

### ⑩今福第六トンネル

立ち入り禁止区間

### ⑪下長屋トンネル

立ち入り禁止区間

### ⑫新線と旧線の 分岐点

右側が新線、左側が旧線です。生活道路として利用されています。

### ⑬今福橋梁

今福線が開通されなかったことを悲しむかのように寂しげに残された橋梁です。

### ⑭石見今福駅

旧国鉄の境界杭、プレート、擁壁など駅の名残が数多く点在します。

### ⑮今福線工事起点

今福線の工事起点です。ここから浜田に向かって、工事は進められました。

# 幻の広浜鉄道 ~今福線マップ③~

### ⑥鉄樂の道

新線の第二下府川橋梁から下長屋トンネルまで真っ直ぐに続きます。この区間は、綿秋の廃線跡風景がすばらしい「哲学の道」ならぬ「鉄樂の道」です。



## 金城スマートIC

## 今福小学校

## 県道今福芸北線

美しい渓流がある全長47mの橋梁です。河川敷からの眺望は絶景です。



### ⑨4連アーチ橋

全長33mの橋梁で今福第六トンネルと接しています。



### ⑩今福第六トンネル

全長45mのトンネルです。トンネル坑口にある水管橋は、現在も用水路として利用されています。



### ⑪下長屋トンネル

全長1633mも続く真っ直ぐなトンネルです。(今福側 坑口)



### ⑫新線と旧線の 分岐点

右側が新線、左側が旧線です。生活道路として利用されています。



### ⑬今福橋梁

今福線が開通されなかったことを悲しむかのように寂しげに残された橋梁です。



### ⑭石見今福駅

旧国鉄の境界杭、プレート、擁壁など駅の名残が数多く点在します。



### ⑮今福線工事起点

今福線の工事起点です。ここから浜田に向かって、工事は進められました。



# 幻の広浜鉄道

今  
福  
線

丸原

マップ

旭IC

島根あさひ社会復帰  
促進センター

あさひ子ども園

島根あさひ訓練センター  
(盲導犬訓練施設)

329

御神本神社

蒙古尾川

(有)岡本石材

丸原センター

5

52

地域交流プラザ  
まんてん

浜田消防署旭出張所

さくら  
サンリゾート株

雪舟焼窯元

県道浜田八重可部線

覚善寺

5

丸原トンネル

白角橋梁

御神本トンネル  
寺廻橋梁

御神本橋梁

おやまの工房  
DONGURI

浜田自動車道

5

5

52

# 幻の広浜鉄道 ～今福線マップ④～



## ①丸原トンネル

長さ120mの真っ直ぐなトンネルです。入口の銘板には昭和52年3月31日竣工とあります。トンネルの覆工コンクリートは綺麗に保たれています。



## ②白角橋梁

コンクリート橋で長さは23mあります。橋面は草木に覆われどこまでが橋か分からず、歩き難くなっています。



## ③寺廻橋梁

長さ80mのコンクリート橋です。木漏れ日の中にはひっそりと佇んでいます。



## ④御神本トンネル

民家側の小さな道を登ると最初に見えるトンネルです。長さは80mあります。入り口には柵がありますが出入りは可能です。



## ⑤御神本橋梁

御神本トンネルから振り返ると見えます。長さ77mのコンクリート橋です。橋面は苔むしており年月の長さを感じます。

